

僕のオナペアカデミア

麗日おちゃ子レイプCG集
裏路地で巨乳おっばい大ピンチ!?

アニメ館



~爆・爆・爆豪くん~

僕のオナペアカデミア

アニメ館



ガ
ヤ
ガ
ヤ
ガ
ヤ

みどりや
緑谷ちゃん
おはよ:

蛙吹...!
あ、いや...

つ、梅雨ちゃん
おはよお...!

僕の名前は
緑谷出久
(みどりや いずく)

ゆうえい
雄英高校
ヒーロー科に通う
年生だ!

もじ

もじ

ア
ア
ア

ア
ア

ア
ア

あすい
蛙吹のやつ:
最近 可愛く
なったと
思わねえか?

そうか?別に
変わんねーと
思うけど?

んー

いや..!!

俺にはわかる..

最近の蛙吹がまとった
オーラは..

女性特有の
色気ってやつだ..

まったく蛙のくせに
"巨乳"だしよ..
最近また成長してる
みてーじゃねえか!

更には言え..

蛙吹の下半身の太さ

いや腰つきと言うべきか..

いつか迎えても..いいよな
最近安定感が増したよな..

正直..

姿勢のエロさで言えば

学年の中でもトップクラス

だと思っぜ?

何かあるぜ..

ぜってー何かあるぜ?

女が色っぽくなるってのは

ぜってー何かあるんだよ!!



それはあれだ!

緑谷と蛙吹が
付き合ってるから
じゃね?

あれ...!?

知らねーの?
結構・噂になって
るぜ?

エエ



う、嘘だろ...
男に興味なさ
そう蛙吹と...

どつちかつつーと
うららかと
いい感じだと
思ってた緑谷が...

いつからだよツ!?

チキシヨー!!

って事は何か!?

俺が感じた
蛙吹の色気は
メスの発情的なツ...!?

らやんやん!
って事は何か!?

もうどういう関係に
既になってるって
事なのかツ!?

ポッ

だ、大丈夫!
峰田くん!!

び
び

最近の蛙吹あす：
いや・梅雨あめちゃんは

すごく積極的で：
エッチになった：

ちよつと強引きやういんだけど
押し倒おしおたされて：

ねっとり
ディープなキスで
ひたすら
攻めてくる：

僕はいつも
うっとり防戦ぼうせん気味：
でもこのキスが
大好きだ：

何が好きかって。

食道しょくどうまで挿入いれ
られる事ことかなっ

これがすごく
クセになるんだ。



(緑谷ちゃん…)

こんなに大きくして…

すごいわ…♡

「んっ…

ケロっ♡」

ぎゅ、

(緑谷ちゃんの足…)

震えているわね…

気持ちいいのかしら…♡

「んごっ…

ケロっ♡」

(緑谷ちゃん… 可愛いわ…♡)





「蛙吹っ、梅雨ちゃん！ 僕もうの！！」

「ゲロっ！ わひやったわ♡」

「緑谷ちゃんっ、イキたいのねっ♡」

「可愛いワっ♡」

あふあふっ♡

あふあふっ♡

あふあふっ♡

あふあふっ♡



(緑谷ちゃん…)

どんどん硬くなってきたワ…♡)

『梅雨ちゃん 僕もうっ』

ドゥポポ

ドゥポポ

ドゥポポ

ドゥポポ

ドゥポポ

アッ♡
スゴッ♡
アッ♡
はあああっ♡
やばいよ!
イクっ、イクっ!!



「アツ♡アツ♡ 最高だよお♡梅雨ちゃん♡」

「ケロ… んっ♡んっ♡ゴクゴク♡」

「はあ はあ♡♡飲んでるの?」

「飲んでるワ♡」

「うえ ♪♪♪ ♪♪♪ ありがとう♡」

「ゴク」
「ゴク」

何やってんだ…!!

………

アイツら…



「ぼ、爆豪ちゃん…」
「私に話して何かしら…?」

「今日 これからお前ん部屋いくぜ?」

「えっ…!? どういう事かしら?」

「オメェン部屋で オメーといい事するんだよツ♡」

「…? 言っている意味が分からないワ?」

「今からオメェン部屋 行ってもいいよな当然?」

「…? 爆豪ちゃん… どうしたの?」

「いいんだぜ俺は別に?」



?

?

「わからないワ…。」

「そうね…。」

「いいか悪いかで言ったら…。」

「部屋はお断りだワ」

キッパリ

「緑谷とは密会して…。」

「よろしくやってるよなお前?」

「校内でとか健全すぎだろ?」

「いいんだぜ俺を断っても?」

「お前らに期待している連中が ショック受けることに…。」

「なるかもしんねーけど?」



(緑谷ちゃん… ごめん…)

(爆豪ちゃんを鎮めるには仕方なかったワ…)

「ホラッ！ ちゃんと寄せるのでっ♡」

「ご、ごうかしら？」

「そうだよ♡ 超美味ーぜ

あすい
ちち
蛙吹の乳い♡」

「あっ… つ…。」

チュ

ユッ♡

チュ

あゐ

あゐ





「爆豪ちゃん… もういいかしら…?」

「ダメだツ! もっと吸わせるツ!」

「ケ…ケロ… …。」

（爆豪ちゃん… スゴく吸ってるワ…）

（お乳が好きなのかしら…）

キゅっ
キゅっ
キゅっ

キゅっ
キゅっ
キゅっ

キゅっ
キゅっ
キゅっ

キゅっ
キゅっ
キゅっ

はぁ

はぁ

はぁ
はぁ

はぁ



(結局・爆豪ちゃんを鎮めるために
最後までやっちゃったわね・)

(緑谷ちゃんに合わせる顔がないワ・)

(しかも・もう4回目ね・)

(どうなってるのかしら・)

(避妊具も切れたし・そろそろ帰って
もらわなきゃだワ・)

ケロ

「爆豪ちゃん： ゴムがもう無いの」

「アン？」

「ゴム無しじゃ危険だワ わかって爆豪ちゃん」

「蛙吹 後一回だ！ 後一回やったら帰るぜ！」

「……」

「わかったワ」

ケロ



ビーン
ビーン





ケロ!

あっ...
あっ...

ホラ 挿入るぞ?
蛙吹く!

あんっ...

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ





「つか…」

「フロッピー
蛙吹 オメエ： すぐ濡れるよな？」

「…!!? ……」

「…。」

「…。」

ジュワ

ジュワ

ジュワッ

ジュワッ

ジュワッ



はっ

YES!

おっぱい

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



爆豪ちゃん…

凄く脈打ってるわね…

な、長いワ…

ゴム無しの分かってて…

私の臍^{なか}内^{なか}で出してるワ

どういうつもりかしら

ケ、ケロ…

…

緑谷ちゃん…

緑谷ちゃん…
ごめん…

ケロオオ

あ…あ…

フロツピく？
なあに震えてんだ
オメエ！





~爆・爆・爆豪くん~
僕のオナペアカデミア



アニメ館



「あつ しんそう心操くん：だっけ？ 私に話して
なんやろ？」

「……。」

「あ……うち そろそろ行かんといけんのやけど？」

「麗日うらひさん……！」

「は、はい……っ!!？」

「お、俺……。」

「は、はい!!? ……?」

(ど、どうしよう…… これ……まさか
告られちゃうのかな……こ、困るっつ)







(は？ な、何？
な、何がしたいんやろ…)

(というか この人…
個性なんだっけ…!?)



「麗日さん…悪いけど…普通科の俺からすれば 君は…」

「は、はい…っ!?!」

「断ち切るには眩しすぎた。」

「は、はい!?! ……?」

「それ故 足掻いた。」

「えーと… そ、そうなんだ…?」

「(こ、こわい… はやくこの場を去らなきゃ!)」



「麗日さんツ!!」

「は、はい…っ!!」

「キミはヒーロー科で…」

「…!!?」

「一番 可愛いと思うよ?」

「っ…!!?」

「あ、ありがとう!」

「あっ… そろそろ私行かなきゃ!」

「フフ。それは… 叶わないよ
何故なら…」



「キミはこれから抱かれるんだ。」
「爆豪くんにな。。。」

「っ…!!? ……?」

「もちろん 同意の上でっことで！」

「えっ…!! 同意? 爆豪くん?」

「い…いったい何の話…???」

「キミは抵抗を絶対しない！」





個性
洗脳



「…? ? !?」

「準備…できたよ…」

「爆豪くん…」

「えっ…!?!」





「でかしたぜ しんそう心操ッ！」

「……！」

「よう丸顔ッ！」

「ば、爆豪くん？居たの!!」

「い、いったい何やの!!」

「しかも裸っ!!」



「うわあっ!!」

(今度は かべドン・!!)

「こうでもしねえと オメえは
クソナード
糞緑谷と離れねーからなア？」

「やりたくてたまんねっつーのによッ？」

「いいか？ オメエをヤルのは俺が一番だ！」

「え……私……と……？」

「あれ……私……どうしちゃったんだろ……!？」

「そうだよ たっぷり
可愛がつてやるぜッ！」





「いつでなッ!!」



ちよ、ちよっと
待ってよツ!?

イヤ!

ちよっとツ!?

ストライク!!

おまおまおま!!

クク
ニク

まじ：デケエ：
やべえよコレ：

(私 どうしちやつたの!?)

(嫌なのにつ！ こんなの絶対イヤ!)

(この二人：何考えてる。。。イヤ!)

つたりめーよ！
うしろか
麗日だぜ!?

よし！ひん剥くぞ！

スリ

スリ

ハハハ

ハハ

ハハ

ア

ア

クハ

クハ

クハ



(私は^{デク}緑谷くんの事が
好きなんだ!)

(こんなヤツらにッ!!!)

(好きにさせてえ!
たまッ!?)



























































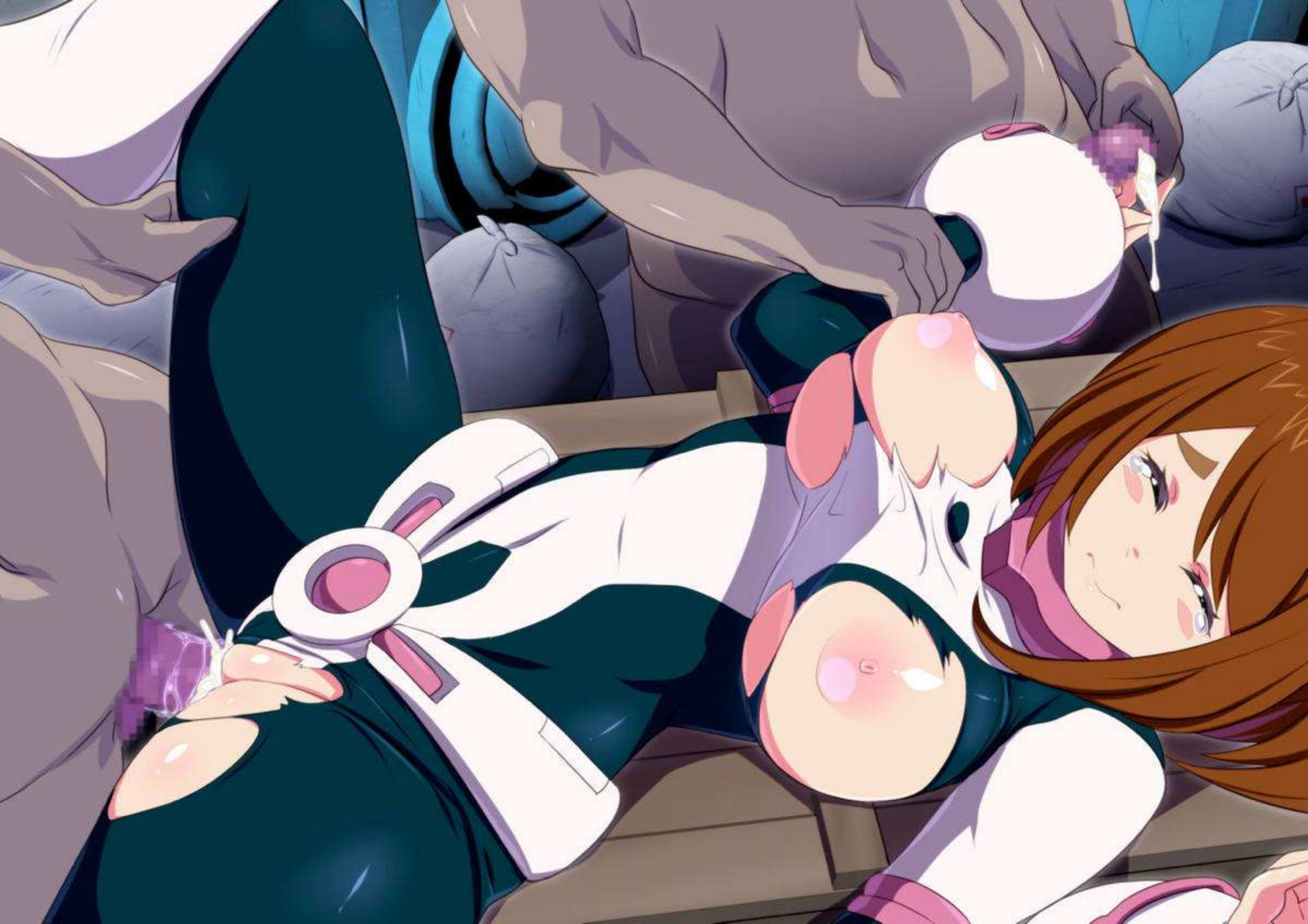






















燃えるゴミ













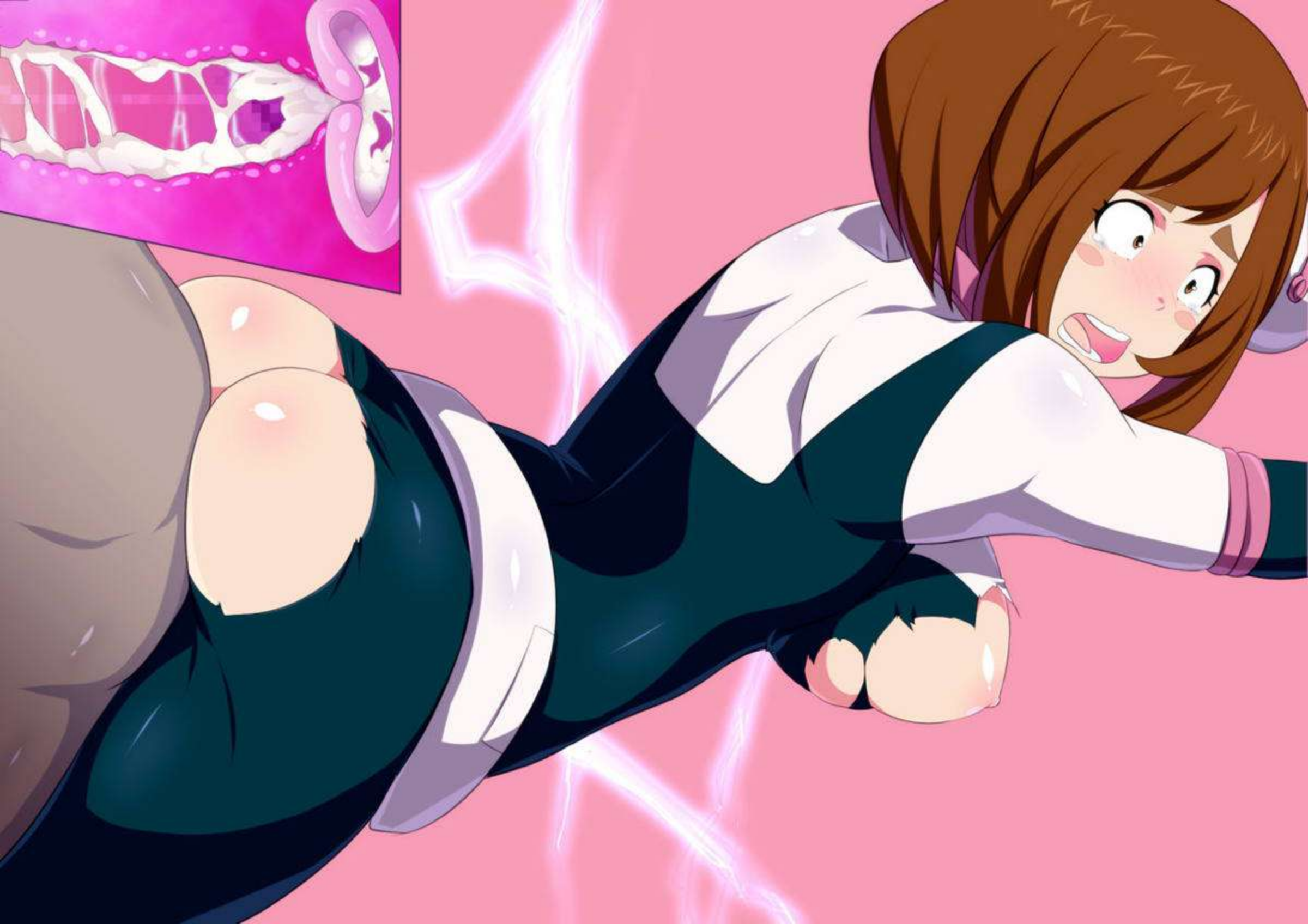














僕のオナペアカデミア

麗日おちゃ子レイプCG集
裏路地で巨乳おっぱい大ピンチ!?
18禁

アニメ館

僕は緑谷 出久(みどりや いずく)

雄英高校ヒーロー科に通う一年生。

今日は仲の良いクラスメイト4人で
街に遊びに来ていた。

お昼に現地に集合した僕たちは
買い物やカラオケを楽しみ

カフェに入るとプロヒーローに
なるための思いや意見交換をして
とても有意義な時間を過ごした。

でも一番はやっぱり

麗日さんとプライベートが
一緒だったって事が
何よりも嬉しかった。

ところが：

日も沈む頃、事件が発生したんだ。



なんと僕たちの目の前で
凶悪なヴィランが突如現れ
街の人を襲ったのだ。

たまたま近くに居合わせた
プロヒーローが立ち向かったのだけど
あっさり返り討ちに合いヴィランは
そのまま逃走。

僕たちは自分達の判断でヴィランを
追いかけることにした。

しかしこれが取り返しのつかない大きな悲劇を
生むことになる。。

このまま4人で
かたまって探しては
効率が悪いな？

僕もそう思う：
非合理的じゃ
ないかってツ！

でも一人だと
道に迷わない
かしら？

けっこう：
入り組んで
迷路みたいだワ

あっ！！

それなら…！！



ここは私に任せて！

以前 職場体験で
この辺りをパトロール
した事があるんだっ！

なるほど！
そういう事なら！

よしッ！！

じゃあ僕と飯田くんは
公園の方を探そう！



蛙：^{あず}梅雨ちゃんと
麗日さんは
この路地裏をツ!!

わかったワ
緑谷ちゃんっ!

任せて!

絶対先に見つけて
やるんだから!





よし！
そうと決まったら
急ごう！！

相手はどんな個性を
使うか分からない！
みんな無理だけは
しないようにねッ！！

わかったワ
緑谷ちゃんもねっ！

とっ捕まえて
名を売って：

プロになって
父ちゃんと母ちゃんを
楽させてあげるんだ！

意気込む麗日さんを

ただただ 心強く感じ

頼れる仲間だと思つて
路地裏を任せってしまった僕は
とても浅はかで軽率だった。

せめて。

男女ペアにして搜索すれば。

あんな事には。

ならなかったはずだ。

ケロろ：
こんなに探したのに
居ないワね：

路地裏^{ろっぢ}じゃ
なかったのかしら…？



やっぱり公園の方へ
逃げたのかな!?

広い公園だから
隠れる場所も
沢山あるだろうし:

まさかデク君たち:
すでに見つけて
戦ってるんじゃない!?



可能性は
あるワね！

あれから結構
時間も経っているし

こっちに来ないって
ことは…

そうだよね！

じゃあ梅雨ちゃん
はデク君達の所へ
先に向かって！



私もここを一回りしたら
すぐに向かうからッ！

公園で会おうぜっ!!



アッ
ア
ア

わ...わかったワ...

...

えっ...!?
お茶子ちゃ...



この時・私は

お茶子ちゃんの勢いに流され

公園に向かってしまった。

一緒に行動していれば。

あんな事には。

ならなかったのかしら。

お茶子ちゃんの読み通り

公園に着くと

緑谷ちゃんたちが凶悪化したヴィランと

戦っている最中だったワ

二人とも苦戦した様子だったから

すぐに私も戦いに参加して。

なんとかヴィランを倒すことが出来た。

あの時は戦いに夢中で。

お茶子ちゃんが合流していない事に

全く気がつかなかつたワ。




お茶子ちゃん!!

麗回くん!!!

しめんね…

しめんね…





あの路地裏は…

女性に乱暴する悪い男達がウロつく

危険地帯だったらしい。

実際：麗日さんは

そらつらと遭遇してしまふ。

無抵抗のまま…

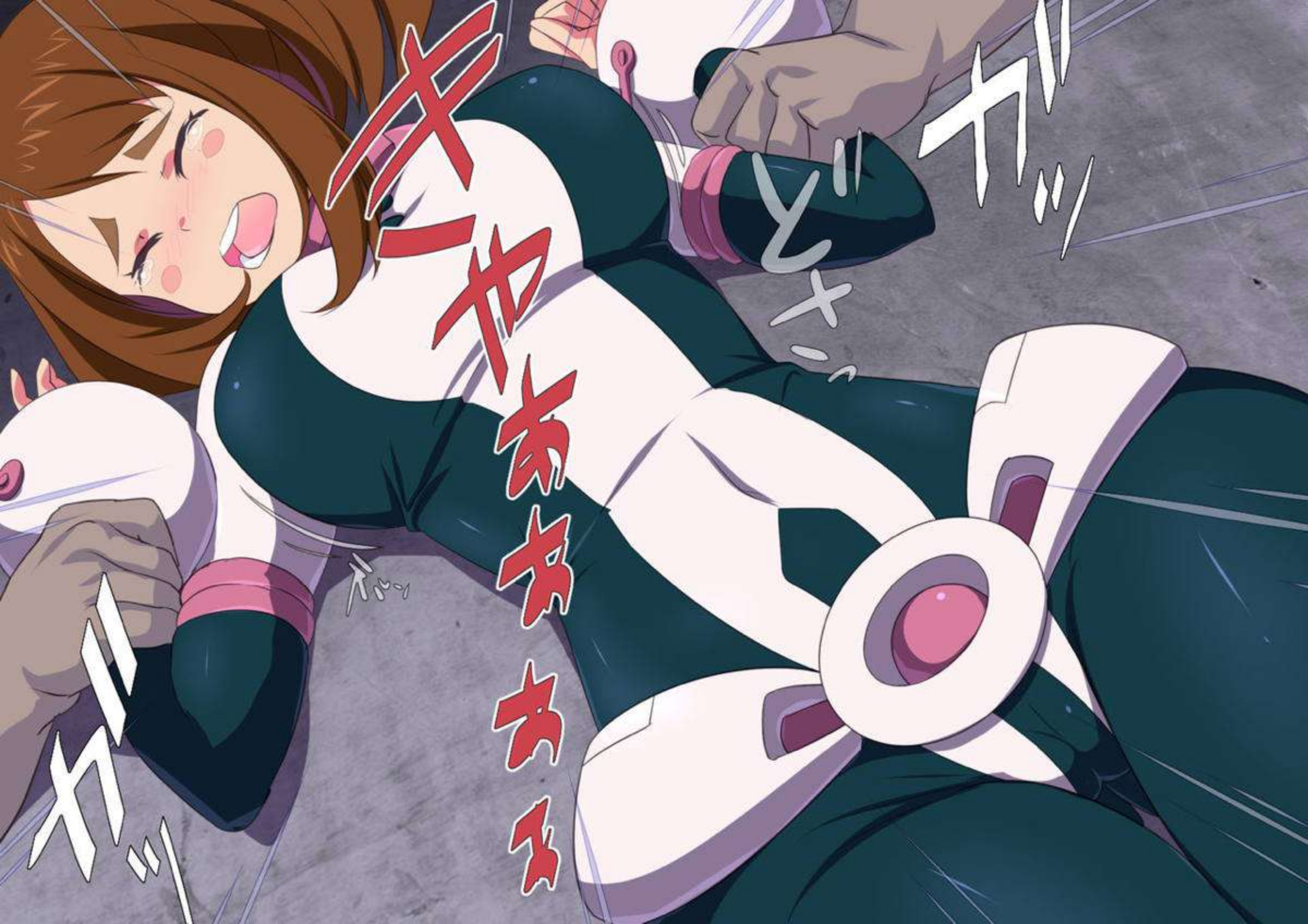


乱暴されてしまった。



あんた達...?

な...何やの...?



疾
如
奔
如
奔
如
奔

と
と
と

と
と
と

と
と
と



ちよん、
ちよつとッ!?
やめてッ!?

何やの!?
あんた達ッ!?

ちよ、ちよっとツ!!

いやッ!!
放してッ!!

だけど：

麗日さんほどの個性の持ち主が

相手が暴漢とはいえ そんな簡単に

やられるはずがない：

きつと男達の中に相手の個性を

使わせない個性を持ったヤツと

相手の自由を奪う個性を持ったヤツが

居たんじゃないかな：

何やの!?!
力が入らへんツ!!







うほお ♡

デケええ!! ♡

やめろおおおツ!!

キーン♡

キーン♡



ちゅぽっ♡

あっ!?



はあ...っ
あ...っ...っ

ち力が...
入りへん...

はあ...っ

もみ♡

もみ♡

もみ♡

もみ♡



何なのよ
コイツう:

私のおっぱい
めっちゃ吸ってるよ...

デクくん:

助けて:

へな
へな
へな

ぞろ
ぞろ

もみ
もみ

もみ
もみ

スゲえり
おっぱいだぜ♡

超うめえ♡

コイツは
かなりの
上玉だぜえ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

へっ♡

ちゅっ♡



やめろお...お

ああ...っ...っ

あ...っ...っ

はぁ

はぁ

おろおろ...
ハァ
ハァ

ちゅっ...
ちゅっ...
ちゅっ...

た...
た...

た...
た...

っ...
っ...
っ...

っ...
っ...
っ...

こんなおっぱいは
俺初めてだぜ♥

ち、力が……

ああ……っ

入らないよお……

男の視線を集めて
育ちまった
極上品ってか？♥





はああッ!?

ちよ、ちよっと
待ってッ!!

いい加減に
してよッ!!

意味わかッ!?

ギョッ...

わ

キョッ...

キョッ...

キョッ...



ズン

ブン

ウガウガ♡

ぴゅん♡
たーあ♡

ああっっっっ...!?

へナ

?!
??

#

ヤ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ



へっへっへ♡

こりやスゲえ♡
ぎゅちぎゅちだぜ♡

俺のは特にデケエから
ちよろつとだけ♡
辛抱しろよお?♡

あつ...いや...

いやああ...!

(はき)

(はき)

ん

たぶ

ん

たーあ♡

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



うほお♥
すんげえなオイ♥

ド
スト
スト

ド
スト
スト

大人しくして
りやあゝ

すぐ終わる
からよツ?
♥

いやっつっっ!!

いやっつっ!!

ド
スト
スト

ド
スト
スト

ド
スト
スト

こんな可愛い
ヒーローと
ヤレるなんて♡

最高っ!! だぜえ♡

う、嘘だよこんなの…

信じらんない…

ド
ド
ド

ド
ド
ド

デクくん助けて!!

ホ
ホ
ホ

ホ
ホ
ホ

(は)

(は)

(は)





逃げれない。

ごわち

ごわち

頭がぼーっとして。

ごわち

ゴホッ

ゴホッ

だめだ。

ゴホッ

ゴホッ

ごわち

ごわち



だめだ...っ!!

イクツ♡

出るぞツ?

アアアアアツ♡

キクっっ!!

ンアアアアアツ♡♡

何...っ?!

出る...!?

デク...くん

ホ...

ホ...

(は)

(は)

(は)

ホ...

ホ...

ホ...

ホ...

ホ...

ホ...

ホ...





おい次っ
俺に代われ!

お、おう

ぬほっ

(はあ)

(はぁ)

ハハハハハ

(は)

(は)

(は)

(は)

うっ♡おう…♡はいるう♡

今度は俺の番だツ♡♡

へっへっへっ♡

ギョッ

ああん

ささっ…

ズィィィィ



い、いやっ!!

もうやめてっ…っ

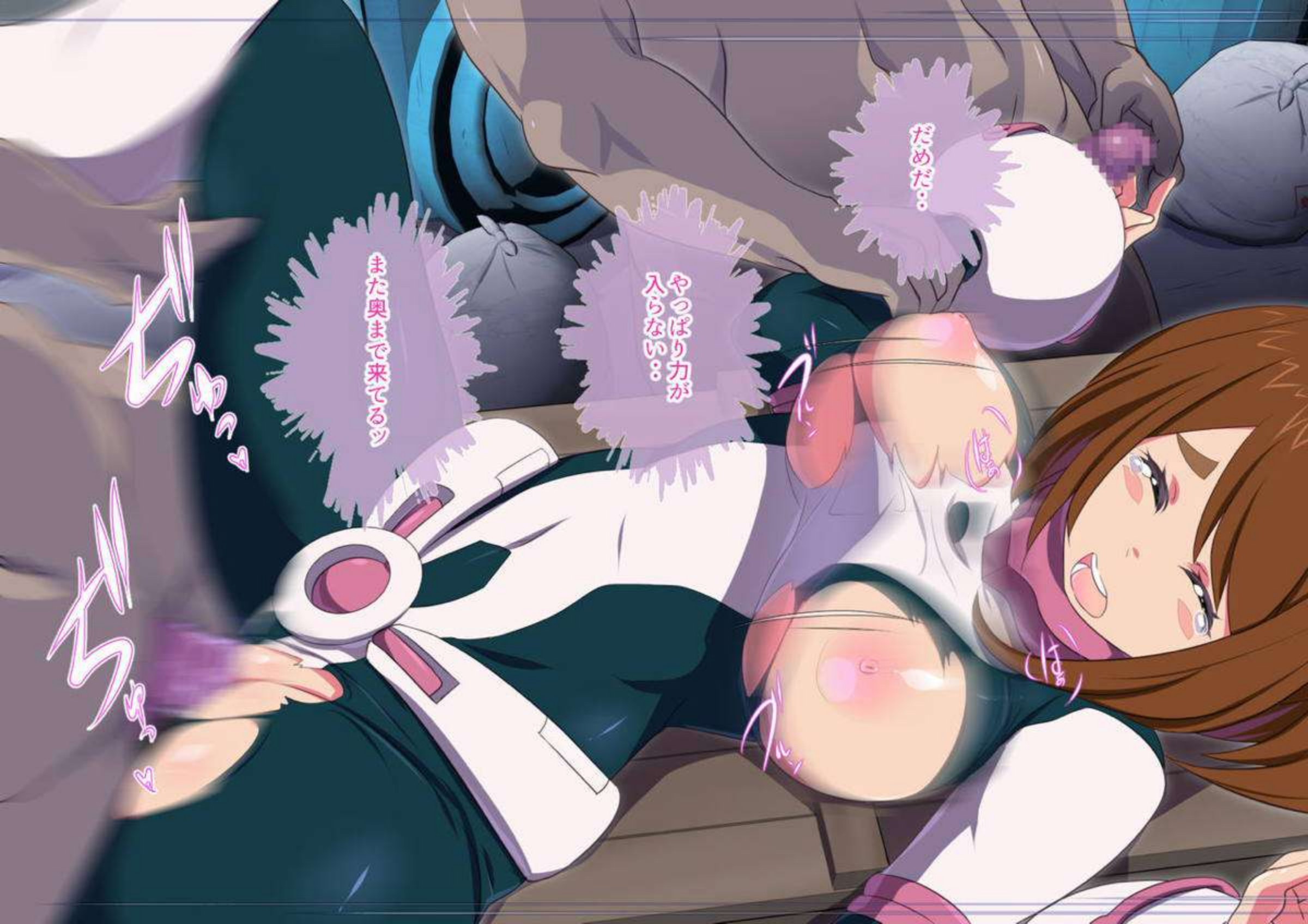
こりやあスゲえ♥

プリプリで
可愛いマ○コだぜ♥

ズ

ズ
ニ
マ





だめだ。

やっぱり力が
入らない。

また奥まで来てるッ

キラキラ
キラキラ
キラキラ

だめだッ
イキそうだッ ♡

く~~~~♡

助けてッ

デクくんッ

んあ

んはッ

~~~~♡  
~~~~♡  
~~~~♡













よし交代だ♡

おいおい♡  
まだやんのか？

ぬ  
ぽ

そろそろこの女の  
仲間がやってくるぜ？♡





大丈夫だ  
まだ来ねえよ  
♡

こんないい女ヒーロー  
滅多にやれねーぞ？  
♡

だよな  
♡

うちももっ...

デク...くん

ハッ...

いち







とことん  
やっちまうか♡

かわいい子ちゃんは  
何回でもイけるぜ♡

はあうあ...あ

ズ  
ズ  
ズ

わ  
わ

燃えるゴミ





デク...くん...

ちゅん  
ちゅん

ちゅん  
ちゅん

(to be)

(to be)

(to be)

ちゅん  
ちゅん

ちゅん  
ちゅん





へっへっへ♡  
さすがに  
感じてきたか？  
♡

あっ…ん

あはっ

お掃除  
お掃除  
お掃除





嫌がっても所詮は  
メスだからな♡

んはっ

(はっ)

んはっ

ぬんっ

びっ  
たまん

一箱  
嫌える





この日以来

麗日さんの持ち前の明るさは消え

僕たち男子にも近づけなくなり

すっかり心を閉ざしてしまった：

一箱  
燃える





















ハッ  
ホッ

ハッ  
ホッ

ハッ  
ホッ

ぬ  
ほっ♡

燃える











麗日さあーん！

お茶子ちゃーん？

ヴィランはもう  
倒したよー！

麗日さあーん！  
居たら返事してー！













おしまい





あとがきてきな

最後まで読んで頂き誠に誠に  
ありがとうございます！

ヒロアカパロディ  
お茶子ちゃん路地裏レイアCG集  
如何だったでしょうか！

お茶子ちゃんの魅力的な豊乳が  
悪いやつらに一方的に攻められる作品が  
探しても無いので描いてみました！

楽しんで頂けたら幸いです。  
それではまた次回作で  
ぶるすーーーうるとらーーーの！

2018.5.11



アムニシア